

TAKEHARA ROTARY CLUB ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710
WEEKLY BULLTIN 竹原ロータリークラブ週報



会長 夜船 正昭
 会長エレクト 久藤 孝仁
 副会長 菅 義尚
 幹事 佐々木 秀明
 副幹事 中川 康子
 会計 田中 幸俊
 S A A 下山 生修

副S A A 小坂 啓子
 直前会長 木村 安伸
 管理運営 大成 義彦
 会員組織 土居 敏昭
 奉仕 朝比奈 勝也
 広報 宮本 和彦
 R財団 米山 大森 寛

四つのテスト
 1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

事務局 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号
 TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651
 Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp HP:www5.ocn.ne.jp/~rc-take
 例会場 大広苑 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 TEL 0846-22-2970
 例会日 毎週木曜日12:30~13:30 発行:クラブ広報委員会

本日のプログラム 9月4日	次のプログラム 9月11日
誕生祝・各会員各記念日祝 誕生月該当者会員卓話	プレ公式訪問

【 2014年8月28日 第2443回例会記録 】

- ソング: それでこそロータリー
- 食 事: 洋食

各会員各記念日 (9月)

- 会員誕生日 木村 安伸 新宅 透典
永瀧 英一
- 配偶者誕生日 藤中 保 三好 静子
- 結婚記念日 久藤 孝仁
- 事業所創立 中川 康子 朝比奈勝也
鴨宮 弘宜 井上 盛文

スマイルボックス

- 配偶者誕生日…佐渡
- 就任スマイル…田中

クライングボックス

- ・竹原市及び東広島市の防災訓練は広島豪雨災害の為中止となりました。皆様も今一度防災について考え、自分の体は自分で守るなど、いろいろとお考えください。(久藤孝仁)

幹 事 報 告

- 幹事 佐々木 秀明
- ・2015-16年度第一回ガバナー補佐会議ご案内
ガバナーエレクト 東 良輝
日 時 平成26年9月27日(土)
場 所 ホテルグランヴィア広島
- ・公式訪問について ガバナー 金子 克也
日時 平成26年9月25日(木)
会長幹事会 11:30~12:00

- 例 会 12:30~13:30
- 集合写真 13:30~13:40
- フォーラム 13:40~15:10
- 来 訪 者 ガバナー 金子克也様
随 行 幹 事 菅本栄介様
ガバナー補佐 森崎正治様
" 幹 事 三好敏之様

- ・安芸津町敬老会開催について
日 時 平成26年9月15日(月)
場 所 安芸津中学校屋内運動場
- ・広島市被災者支援ボランティアバス参加者募集のお知らせ
あきつの福祉をすすめる会

- ・例会変更 三原RC
日 時 10月21日(火)→10月19日(日)地区大会
- ・例会変更 広島空港RC
日 時 10月8日(水)→同日19時より月見例会
日 時 10月15日(水)→10月18日(土), 19日(日)
本郷町商工まつり
- ・R I 加盟承認50周年賞状を頂きました。

会 長 の 時 間

会長 夜船 正昭
 8月11日(月)~12日(火)の二日間、木村会員宅へホームステイの為、広島商船高等専門学校留学生のお二人がお見えになりました。お一人は、モンゴル出身20歳の通称名オール君、電子制御工学科5年生。もう一方は、マレーシア出身の20歳、通称名フィルダウズ君、商船学科航海コース三年生です。木村会員がホームステイを引き受けられ、人々との交流の場、ふれあいの場をもたれました。おもてなしの心で奥様ともども事前にそれぞれの国の習慣や料理についての勉強もされて、家族の一

員として迎えられて奥様の手料理で歓待されました。感謝いたします。奥様によろしくお伝えください。その二日間の様子は後程木村会員よりご報告して頂きますので、よろしく願い致します。

8月23日(土)地区指導者育成セミナーがホテルグランヴィア広島で開催され、市川増強委員長と大森財団委員長、私の三人で出席致しました。13時点鐘、土砂災害に遭われた方々に対して黙祷を捧げました。そして金子ガバナーの挨拶に続き、13時20分より基調講演が行われました。講師は、第2680地区パストガバナー三木明氏、タイトルは「ロータリーの目的とは」でした。14時35分から分科会、16時15分から合同会議があり、17時10分から懇親会が始まり、18時10分に閉会しました。

本日は各部ごとにセミナーの報告がありますので会長の時間はこれで終わります。

委員会報告

□親睦活動委員会 委員長 吉本きよ子
先日の納涼例会には多数のご参加を頂きまして有難うございました。

地区指導者育成セミナー報告



会員増強委員長 市川 重雄
会員増強部門の研修に出席して参りました。講師は安満良明様でガバナーを二回務めた方でも立派なお話をされました。本人のクラブでは、平成13年に

69名いた会員が26名まで激減したということで、非常に危機感を感じ、始めて増強に力を入れて現在36名の会員でクラブ運営をされているそうです。増強に関しては、例会内や勉強会などして地元の専門職務の方をお招きして勉強会をやればロータリーへ入会する気持ちになってくれるのではないかという話がありました。

50年の実行委員会のプログラムが控えていますので本日はこれで終わります。

ロータリー財団・米山委員長 大森 寛



前年度当クラブ財団一人当たりの寄付額が74クラブ中下から13番目の61位でした。財団部門はいかに地区補助金を活用するか、青少年、国際奉仕などしっかりした活動に地区補助金が出るということです。なお、地区補助金は人道的支援以外には出ないそうですので事業をやる場合お気を付け願いたいと思います。

ホームステイ報告

『留学生のホームステイ実施報告』

青少年奉仕委員会 木村 安伸



去る8月11日～12日の2日間
広島商船高等専門学校の留学生2名をホームステイで我が家に迎えましたので、その時の様子を報告します。

そもそもホームステイの話は、今年2月商船高専の留

学生2名を卓話に招いた際、引率の先生から留学生達がホームステイを希望していて当クラブで受け入れて貰えないかとの強い要望を受けましたので、私がこれに応じたものです。先生の話では、これまで全く受け入れ先が無くて、留学生がホームステイを経験する機会が無かったとのことでした。

留学生2名は、8月11日午後フェリーで竹原港に着きましたので、夜船会長夫妻、佐々木幹事と私の4名が出迎えて、彼等を家に連れて帰った後に市内の伝統的建造物保存地区を散策しました。

夕方からは、我が家で家内手作りの和食で歓迎会を催し、夜船会長、佐々木幹事と日本船に乗船する船員の試験官をされている大成クラブ管理運営委員長にも加わって貰い親睦を深め合いました。

2名の留学生を紹介しますと、先ず初めにモンゴルからの学生が、ダバサンプー ガンウール（呼び方 オール）、男性、20歳で電子制御工学科5年生です。彼は4年前に来日し、東京で1年間日本学を習い、3年前商船高専に入学しました。来年卒業後は、国立宇都宮大学工学部に進学することが決まっています。将来は、モンゴルへ帰国し、エンジニアとして働きたいそうです。彼の父もエンジニアで地下資源の開発に携わっているようです。母は公務員で、姉が旅行会社に務めていて4人家族です。両親からは、日本女性との結婚は禁じられているそうです。

2人目は、マレーシアからの留学生です。名前は、フィルダウズ ラーマン ビン モハメド アンサリ（呼び方 フィルダウズ）、男性、20歳で商船学科航海コース3年生です。彼は、本年4月日本への留学生90名と共に来日し、商船学科に入学しました。日本語は、マレーシアの学校で日本人教師に教えられたそうです。彼の出身地は、マレー半島のジョホール・バルでシンガポール島の直ぐ上です。8月22日から国内で練習船につぼん丸に夏休みの期間乗船しているようですが、来年には、遠洋航海の実習にも行く予定だそうです。将来は、マレーシアにて大型のクルーザーへの乗船を目指していて、次は東京の海洋大学への入学を希望しているようです。彼も、マレーシアで結婚するようと言われていて、既に両親は結婚相手を探しているらしいです。イスラム教徒なので、1日5回

の礼拝を行い、肉は食べないので、自炊生活をしています。

二人共真面目な好青年で、自分達は日本に技術を学びに来ているのであって、ほとんどの時間は、勉強に費やしているのだから、酒もたばこにも手を出さず、テレビも殆んど見ないと言っています。今時の日本の学生達とはまるで違って高い志を持った態度には、大いに感心させられました。

翌12日は、荒谷国際奉仕委員長の案内で夜船会長と私が付き添い呉市の大和ミュージアム・鉄のくじら館、熊野町の筆の里工房等を見学した後、二人は夕方のフェリーで帰って行きました。

以上が今回のホームステイの概要です。私は、来年以降も何方かがこのように留学生のホームステイを受け入れて頂き、当クラブに新しい国際交流の芽を育てて頂くことを希望します。

なお、商船高専では25日付のホームページにこの件に関する記事と写真が掲載されていますので、一度ご覧下さい。



創立50周年について

実行委員長 本庄 純夫
50周年記念式典実施日まであと三か月足らずとなりました。そのため各小委員会は会員に対して早急に具体的な計画案を開示し、一定の理解を得て認識を共有することは今後全体の作業日程を円滑に進めるための重要な鍵であると思います。本日は各委員会の計画案を委員長から発表して頂きます。全会員が総力を結集して全員参加で取り組むことが50周年記念行事の成功の鍵になると思いますので、ご質問のある方は自由に発言して頂き認識を深めて頂きますようよろしくお願い致します。

◆総務委員会 朝比奈委員長
招待者が確定しました。案内状を9月上旬には発送します。記念品などを確定し、細かい様々なことを決めたいと思います。遅れ気味ではありますが、これからスピード感を持って進めたいと思います。

◆式典委員会 菅委員長
40周年の例を倣い進めたいと思います。

◆祝宴委員会 吉本委員長
お料理の打合せは一度しましたが、今後詳しくしたいと思います。アトラクションはマンドリンクラブの方に見積もりを頂いています。

◆事業委員会 荒谷副委員長
記念事業は、竹原市と東広島市安芸津町へ演台・花台・司会者台を寄贈することに決まりました。総額は324万円です。併せて米山へ寄付10万円、東日本大震災へ義援金(金額は未定)、この三点が事業として決まりました。演台の寄付に関しては各市へお知らせしましたところ大変喜んで頂きました。皆様には提案を頂きご協力を頂きましたことを御礼を申し上げます。

◆羅東委員会 本庄実行委員長
羅東からの返事を待ち、新たに計画を立てたいとのことです。

臨時理事会報告（8月）

□日 時 平成26年8月28日(木)

□場 所 大広苑

□出席者 12名

□議 題

①第6期R L I -2710分科会研修パート3及び卒後プログラム 承認

日 時 平成26年9月20日(土)

場 所 ホテルグランヴィア広島

登録料 12,000円

②竹原市まつり協会会費の件 10万円 承認

③地区大会バスの件 承認

④2014年8月広島市豪雨災害への義援金の件 承認
一人 1,000円

出席報告

総員	出席	欠席	メイク	免除	出席率
37名	29名	4名	1名	3名	89.19%